

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和3年7月20日(火)
午後2時30分から午後2時41分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長)片岡健一郎(副委員長)梅村均
(委員)鬼頭博和、水野忠三、黒川武、堀 巖、榊谷規子
- 5 欠席委員 なし
- 6 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 委員長挨拶
- 8 協議事項

(1) 令和2年度政策提言検討一覧について

片岡委員長: 前回の協議会の中で、昨年度検討したものをまとめてほしいとの意見があったため、資料にして配付した。①ふれ愛タクシー事業改善、②オンライン市民相談窓口設置事業、③岩倉駅東のにぎわい創出に向けて、④市内交通サービスの充実に向けた取組みは各自で研究・調査を進めることで結論付けているが、⑤放置自転車対策事業については政策提言として市長へ提出している。

(2) 今後の進め方について

片岡委員長: 今後の進め方については、スケジュール案を作成しているので意見をいただきたい。

(3) 課題抽出の方法について

片岡委員長: 令和2年度の総務委員会で行った手法と同じで、現状の岩倉市における課題を委員に提出してもらい、その中から選んで進めて行ければと考えている。方法としては、資料にあるサンプルのようなものを配付して、委員の皆さんの意見を集約し、協議会で検討していく。このような形で意見を抽出したい。

堀委員: この流れでいいと思うが、3月末に出した提言についてのレスポンスについては確かめないといけない。

片岡委員長: 私もそう思う。その後どのような検討をしているか、委員会として聞いていく必要があると思う。

榊谷委員: 去年の総務・産業建設常任委員会で、交通安全宣言を新しく見直すと協議したと思うが、その後、交通安全推進協議会でどうなったか。

片岡委員長: 交通安全協議会へ持ち掛けたが、総会自体が開催されず、議題にも

上げることができなかった。委員会の中ではそこで検討してもらおうと結論づいたが、今年度も引き続き交通安全協議会へ総務・産業建設常任委員会から提出したいと考えている。

片岡委員長：他に意見はないか。1か月後に協議会を開催し、課題は一つに限らず用紙に記入してもらい、その中から検討していくということで、まずは募集する形でよろしいか。

黒川委員：9月定例会は決算議会であるので、財務常任委員会で質疑を行いながら新たな課題が浮かび上がるだろう。それも昨年と同じように課題を抽出し、場合によっては常任委員会への振り分けをする。そういった事を念頭に置き、今日出されたものは今まで検討してきたものの処理の仕方、現時点での新たな課題をどう設定するのか、そういった形での受け止め方でよろしいか。

片岡委員長：黒川委員の今の発言で言うと、財務委員会より後のほうが良いということか。

黒川委員：それは関係ない。どんどん進めていけばよい。

片岡委員長：それを念頭に置きながら進めたいと思う。こういった形で進めるということで、よろしいか。

(異議なし)

片岡委員長：次の日程は、また同じパターンで、全協、推進協議会の後がいかと思うがどうか。

(異議なし)

片岡委員長：8月17日(火)議会基本条例推進協議会の終了後に、総務・産業建設常任委員会協議会を開催する。それまでに、配付した用紙に、提言・課題があれば一人いくつでも良いので、提出していただく。

9 その他

特になし。